

子どもや子育ての情報発信に関するアンケート結果報告

1. アンケートの目的

子どもや子育てに関する情報発信を強化していくために、保護者が求める情報の内容や発信方法のニーズを把握する。

2. 対象者

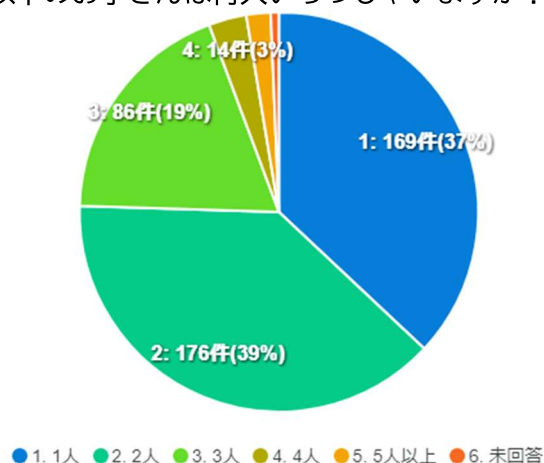
小学生までの子の保護者

(周知方法：園からのチラシ配布、学校からのメール送信、市公式 LINE 配信など)

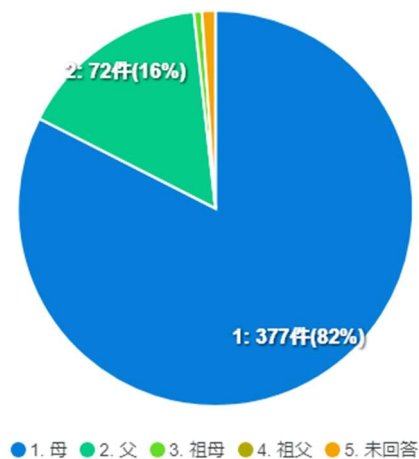
3. 集計結果の概要

- 調査期間：令和7年6月1日～6月30日
- 回答数：457 件
- 主な設問と回答は以下のとおり

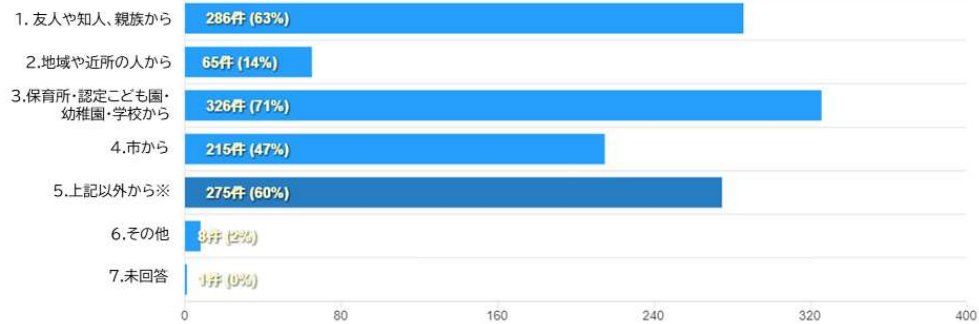
ご家庭に中学生以下のお子さんは何人いらっしゃいますか？



お子さんから見たあなたの属柄（関係）は何ですか？



こどもや子育てに関する情報をどこから入手していますか？（該当するもの全て）



※上記以外から（子育てに関するHP・SNS・動画・テレビ・雑誌など）

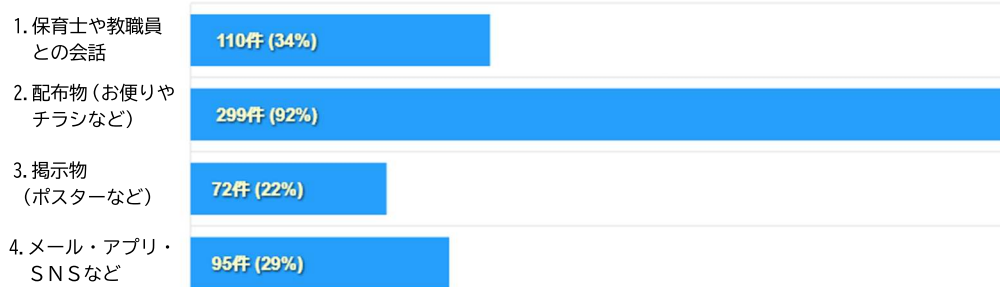
情報入手先からどのような方法で情報を得ていますか？（該当するもの全て）

⇒ 保育所や学校等からの配布物 299 件が最も多く、次いで友人や親族からの会話 275 件となっており、その次に市からの広報紙 163 件、子育てなどに関する SNS（著名人や個人アカウントからの投稿など）157 件となっている。

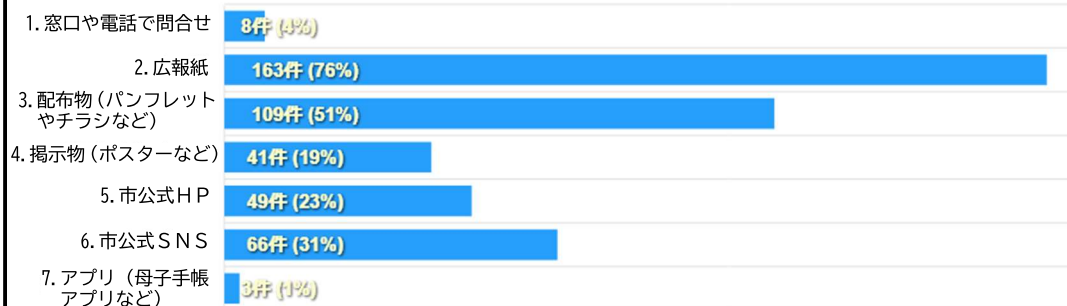
<友人や知人、親族から>



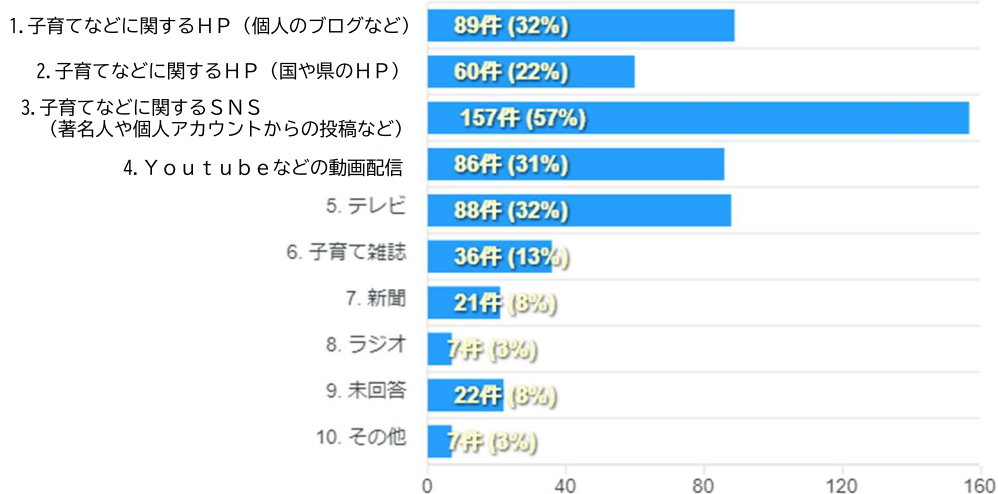
<保育所・認定こども園・幼稚園・学校から>



<市から>



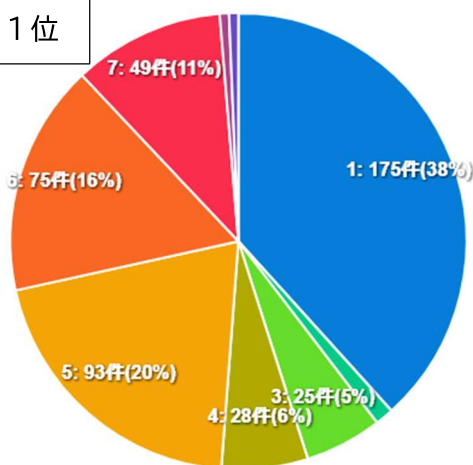
<上記以外から（子育てに関する HP・SNS・動画・テレビ・雑誌など）>



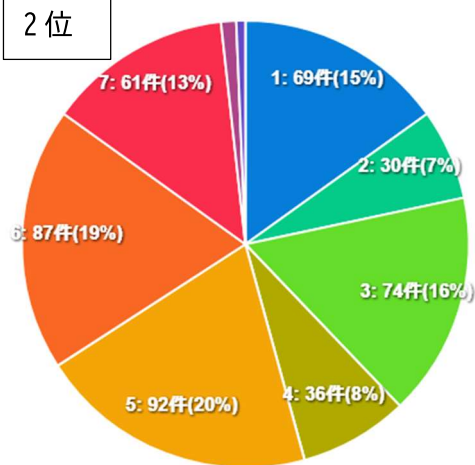
もっと欲しい子どもや子育てに関する情報は何ですか？

⇒市の子育て支援の情報が最も求められており、子どもと楽しめるイベント、子連れおでかけスポット、習い事の種類や金額のニーズが高くなっている。

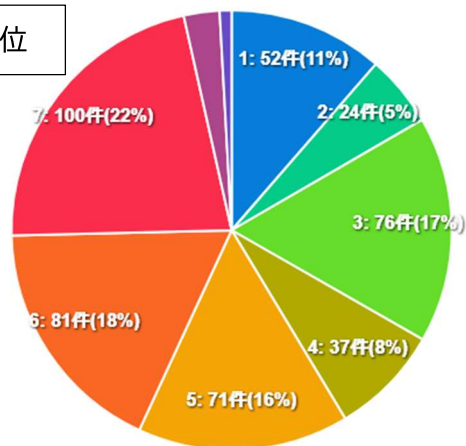
1 位



2 位



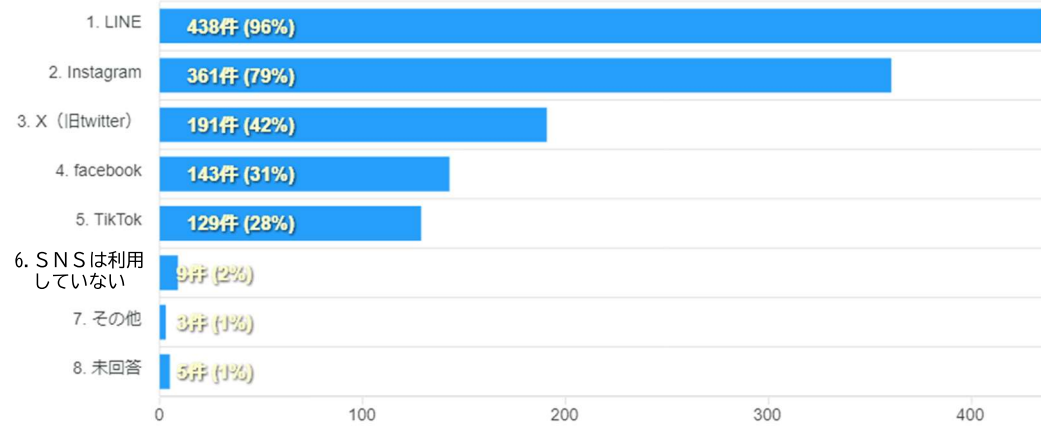
3 位



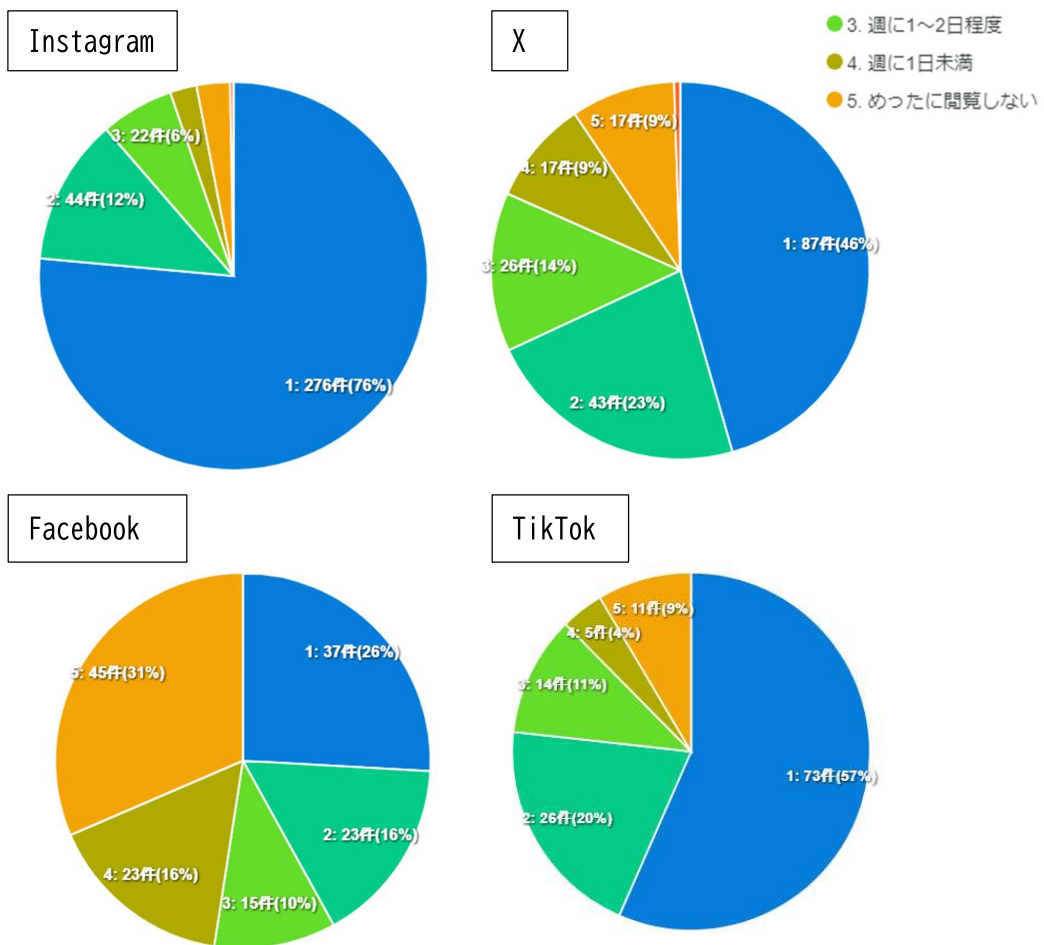
- 1. 市の子育て支援（内容）
- 2. 市の子育て支援（利用者の感想）
- 3. 地域や企業の子育て支援
- 4. 園や学校で取り組んでいること
- 5. 子どもと楽しめるイベント
- 6. 子連れおでかけスポット
- 7. 習い事の種類や金額
- 8. 未回答
- 9. その他

SNS を利用していますか？（該当するもの全て）

⇒LINE に次いで Instagram の利用者が多い。また、Instagram は LINE 以外の SNS に比べて毎日利用する人の割合が大きい。



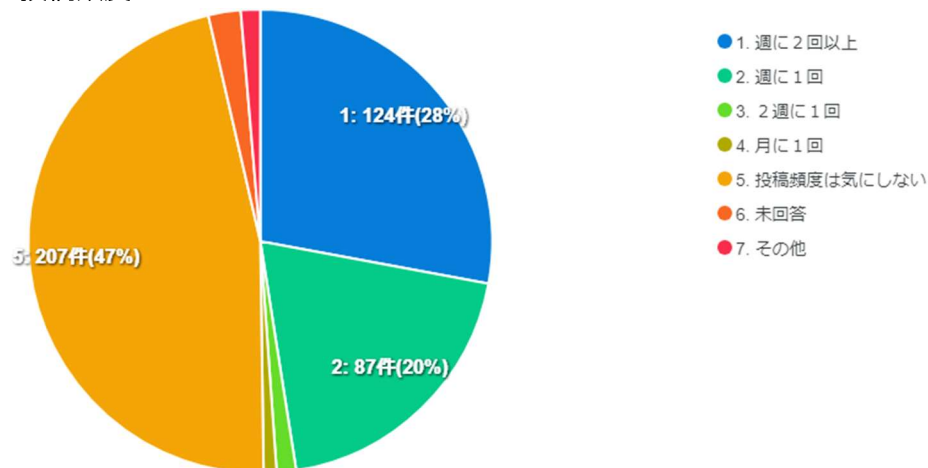
<各 SNS 利用者の利用頻度>



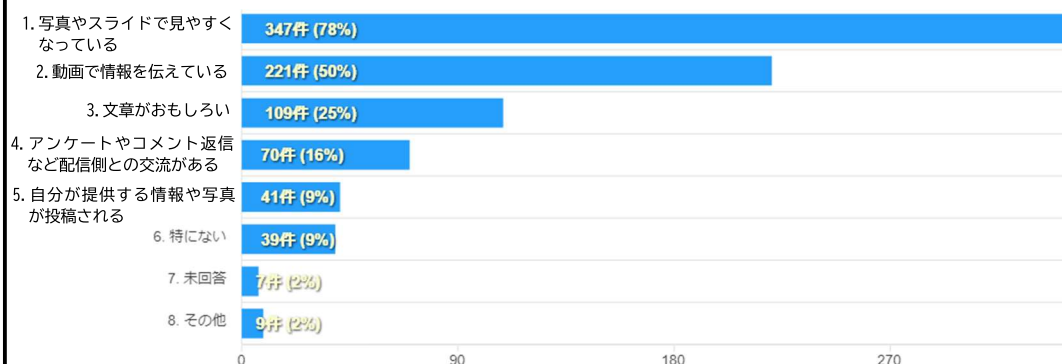
SNS のアカウントをチェックし続けたいと思うポイントは何ですか？

⇒ 週 1 回以上の投稿が 48%。写真やスライドで見やすいことが支持されている。

<投稿頻度>



<重視するポイント（該当するもの全て）>



4. 自由意見

発信してほしい情報に係ることについて参考となるものを抜粋。

- ・市の情報だけでなく、民間、企業が開催するイベントや講座
- ・幼稚園の特色、預かり保育、給食の有無等詳しく載った一覧表
- ・先輩保護者の意見も交えた情報
- ・学力向上につながる情報
- ・障害者手帳を持っている人には積極的に情報を教えてほしい
- ・発達障害サービスを受けるまでの流れ、施設の情報・状況・みんなの感想
- ・発達グレーゾーンの子への取組、接し方、勉強の仕方
- ・産後ケア、病児保育、ファミサポ等の様子がわかり安心できる様な写真や案内
- ・ファミサポを使っている人の声や協力会員の顔が見えると安心する
- ・スポーツや文系などの活動を大人も子どもも楽しめる団体の紹介
- ・情報を一か所にまとめてほしい（9 件）